

第8回 時間防災学セミナー

参加費：無料

主催：山口大学地域レジリエンス研究センター

2026年 3月31日 火 16:00～17:00

Zoomによるオンライン開催（接続可能15:50～）

『時間防災学』が解き明かす土石流の周期性と 土砂災害の2000年史



講師

鈴木 素之 山口大学大学院創成科学研究科 教授

信州大学大学院博士後期課程修了、博士（工学）。山口大学助手、西オーストラリア大学上級訪問研究員、山口大学准教授を経て現職。専門は地盤工学、地盤防災学。日本地すべり学会技術報告賞、地盤工学会中国支部賞、地盤工学会功労賞、中国経済産業局長賞などを受賞。

概要

豪雨災害の後、「ここで土石流が起きたなんて聞いたことがない」という声が聞かれます。けれど実際は、同じ場所で土石流はくり返し起こってきました。本講演では、歴史に埋もれた災害を科学的に掘り起こし、その知見を防災にどう生かすかをお話しします。

お申し込み方法

本セミナーはZoomウェビナーを利用します。山口大学地域レジリエンス研究センター防災・減災グループのホームページより**3/29（日）までに事前申込**をお願いいたします。



土木学会認定CPD 1.0単位

【お問い合わせ・お申込み】山口大学地域レジリエンス研究センター防災・減災グループ

〒755-8611 山口県宇部市常盤台2-16-1

E-mail: cldpm@yamaguchi-u.ac.jp（担当：山本）

<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~cldpm/index.html>

